

災害から

一人ひとりの

命と暮らしを

守るために

参加無料

申込不要

防災福祉の視点から
地域コーディネーター
の役割を考える

2018.11.7 水

13:00-15:00

東北学院大学土樋キャンパス ホーイ記念館ホール

災害時、地域間の連携を担う地域コーディネーターの役割は重要なものですが、日常時においても地域防災のため、地域間連携に積極的に取り組む必要があります。

本研究会では、防災福祉の日本の第一人者である NPO 法人レスキューストックヤード常務理事 浦野愛氏 をお招きし、「防災福祉」をキーワードに地域コーディネーターの役割についてご講演をいただき、防災福祉の視点から地域コーディネーターの役割を考えます。

講演

(特非) レスキューストックヤード 常務理事

うらの あい
浦野 愛 氏

阪神・淡路大震災では、同朋大学の学生が設立した支援サークル「同朋大学ボランティアネットワーク」に所属し、被災者支援にあたった。卒業後、特別養護老人ホームデイサービスセンターで寮母として勤務したのち、レスキューストックヤードの設立と同時に事務局スタッフとなり、2004 年度より事務局長、2009 年度より常務理事を務める。



問い合わせ先

東北学院大学地域共生推進機構 〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋一丁目 3-1
TEL.022-264-6562 FAX.022-264-6522 E-mail : kikou@staff.tohoku-gakuin.ac.jp